



主な内容

- 2……排水設備工事は、市の指定工事店で
- 3……国津の杜の行事、ウインター献血キャンペーン
- 4……3月の相談、臨時職員登録者募集、健康エブリデー

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

野菜を育ててみませんか?

「市民農園」 入園者募集

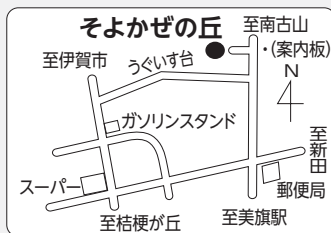


対象 市内在住の
※1家族1区画

募集区画数・年間利用料

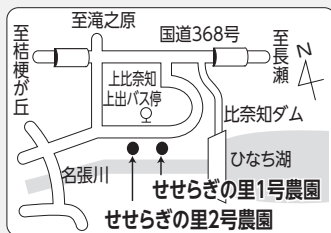
▼南古山「そよかぜの丘」

- 1号農園 15区画 (4,800円/33㎡)
- 2号農園 11区画 (7,200円/50㎡)
- 3号農園 10区画 (6,400円/33㎡)



▼上比奈知「せせらぎの里」

- 1号農園 2区画 (7,980円/55㎡)
- 2区画 (8,700円/60㎡)
- 1区画 (10,080円/70㎡)
- 2号農園 1区画 (6,400円/33㎡)



入園期間 4月1日～平成28年3月31日 (継続利用可能)

申込 2月27日(金)までに、はがきに「南古山市民農園〇号農園希望」もしくは「上比奈知市民農園〇号農園希望」、住所・氏名・電話番号を記入して農林資源室(〒518-0492 鴻之台1-1)へ。申込多数の場合、3月12日(金)午前9時から市役所4階402会議室で抽選会を行います。

農林資源室 ☎63-7625

定年退職をきっかけに、野菜作りを始めました

5年前、定年退職をきっかけに、市民農園で野菜作りを始めました。家でいても座ってテレビを見ているだけなので、健康のためにも体を動かさそうと思いました。もともと、子育てするには自然豊かなところだと思い、名張に引っ越してきましたが、現役時代は大変で勤務していたため、庭でトマトを作るくらいで、名張の自然

できた野菜の交換で交流

野菜作りについては、分からないことばかりだったので、本やテレビ番組で少しずつ知識を増やしています。鋤で畑を耕したり、水やりをしたり、やれば楽しいものです。また、手を掛ければ掛けるほど成果がでるところも、やりがいがあります。

自分が作ったものは「おいしい」

年末には帰省した孫と一緒に大根を収穫しました。孫は大変喜んで大根を抜いていました。その姿を見て私もうれしかったですね。子育て世代の皆さんにも市民農園で野菜作りをお勧めです。ぜひ、皆さんも市民農園で野菜作りをしてみたいかと思うものは、安心・安全・新鮮でおいしいですよ。

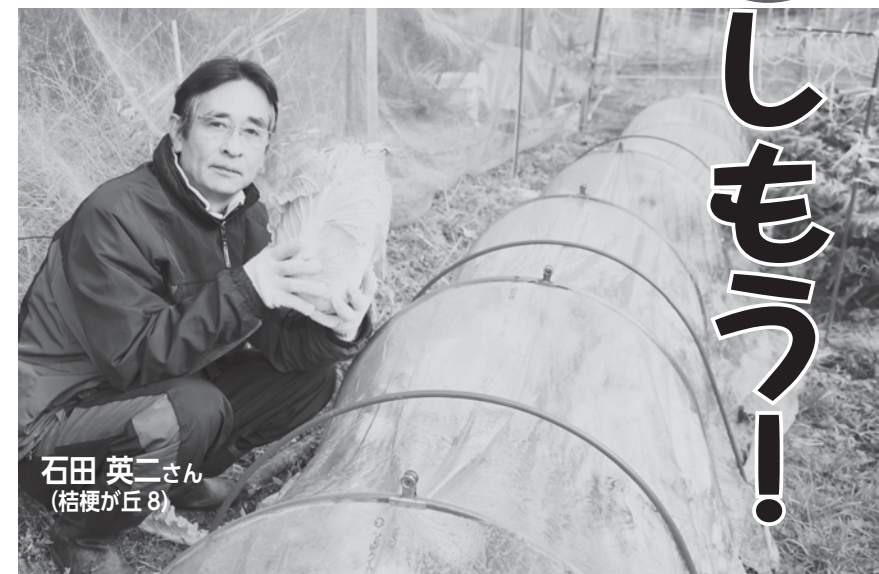
市民農園で

野菜作りを楽しまおう!

自分で野菜を作ってみたいという人は多いのではないのでしょうか。市では、土に親しんだり、収穫の喜びを体験できたり、家族や人との触れ合いができたりする場として、市民農園を南古山地区、上比奈知地区に開園しています。今号では、市民農園で野菜作りを楽しむ石田英二さんに市民農園の魅力などを伺いました。

農林資源室 ☎63-7625

を満喫するまではいきませんが、



石田 英二さん (結梗が丘8)

南古山「そよかぜの丘」で育てた立派な白菜を手にする石田さん